

情熱 責任
真摯 覚悟

埼玉県議会議員

宇田川ゆきお 県政報告

埼玉県議会

平成 27 年 11 月 8 日発行 埼玉県議会自由民主党議員団 宇田川ゆきお県政事務所
〒340-0801 埼玉県八潮市八條 393 Tel. 048-932-4055 Fax. 048-932-6205

県政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

埼玉県議会 9 月定例会 宇田川ゆきお県議 登壇

埼玉県議会 9 月定例会が始まり、東 9 区八潮市選出の宇田川ゆきお県議会議員が県政への一般質問を行いました。魅力ある八潮市の創出と埼玉県全体の発展を目指し、爽やかさを感じさせました。

子育て支援について

宇田川ゆきおは「子育て支援」をライフワークとして、全力で取り組んでいます！

1. 県の子育て支援について

Q. 埼玉県の出生率は全国 40 位の 1.31。人口減少は経済成長が困難となり、医療や年金などを支える現役世代の負担増加。子供を持ちたい人の希望を叶えるとともに、安心して子育てが出来る施策は？

A. 埼玉県子育て応援計画の元で、平成 31 年度までに保育所などの受け入れ枠を約 2 万 2 千人増とする。地域子育て支援センターを平成 31 年度までに 564 力所設置。多子世帯への保育料の軽減を進める。

2. 子供医療費の助成と所得制限について

Q. 東京都は、8 年前の平成 19 年から中学 3 年生まで全額補助。埼玉県は、小学校就学前までとなっている。「15 歳までと 6 歳まで」の 9 年間の開きの是正と補助要件の所得制限についてお伺いしたい。

A. 医療助成の実施主体は市町村であり、市町村が行う事業補助は、各都道府県の政策判断（小学校就学前）となっている。所得制限は受益と負担の適正化を図るため、新制度を国に要望。



3. 風疹の予防接種について

Q. 任意接種である風疹の予防が社会問題化している。妊娠の対象者へ支援を行うべきでは？

A. 県は平成 26 年度から無償で受けられる風疹抗体検査を開始。免疫のない該当者に勧奨している。

4. 放課後児童クラブ

Q. 女性が輝く社会をめざして放課後児童クラブの役割が重要視されてきている。質の向上について？

A. 設備や運営の最低基準を達成するだけでなく、放課後児童支援員の資格や運営費補助も実施する。

ご挨拶

激戦を経て県議会議員一年生となり、新たな気持ちで県政に取り組んでおります。皆様の信託に応えるため、全力で八潮を主張しながら皆様とともに「実感できる県政」を実現する覚悟です。今後ともよろしくご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

埼玉県議会議員 宇田川 幸夫

ふるさと八潮・再発見 Vol.1

「大地に刻まれた足跡」と題する小冊子があります。中川右岸の改修工事に先立ち行われた調査で遺構が発見されたことをまとめたものです。この調査では、平安時代の住居跡 5 軒、土坑 62 基、井戸跡 2 基、溝跡 10 条、畠跡 1 力所、さらに中世の土坑 11 基、井戸跡 1 基、溝跡 2 条などの遺構が見つかりました。

そこから平安時代の須恵器・ロクロ土師器・土師器などや鎌倉時代の北宋銭といった輸入品などが出土。八潮市は歴史的にも 1000 年の時を超えた伝統が息づくまちであることが再認識されます。ふるさと八潮を再発見しながら「まちづくり」を進めていくことが必要だと思えます。



発掘された八条遺跡

ふるさと八潮のまちづくりに全力投球

地域に根ざした魅力ある高校づくりについて

Q. 地域を支える人材育成を視点として教育力を高めながら、県内の高校生が県内の大学へ進学するための連携等について、また地域と密着した魅力ある学校となる為の取り組みについていかがか？

A. 高校が大学と連携することは、大学の最新の知見を学ぶだけでなく進路意識を向上させることにもなる。一層の連携を強めていきたい。また高校と地域の連携について積極的に取り組んでいく。



八潮高等学校



八潮南高等学校

警察官の増員について

Q. 刑法犯の認知件数は減少傾向。しかし犯罪は多様化・国際化が進む。埼玉県は警察官1人あたりの負担人口636人、警視庁は308人。警察官増員の具体的効果と優秀な警察官を確保するための方法は？

A. 平成13年度以降、全国最多の2767人増員。警察官の負担が減れば治安の回復につながる。犯罪の多様化・国際化への対処にはさらに増員が必要。募集活動を強化し、女性警察官を含め質の向上に努める。



災害非難情報の伝達確保について

Q. 災害が繰り返される度に課題となっているのが正確な情報伝達。市町村が避難勧告等を発令するための県の支援策は？また、高齢者や障がい者などの災害弱者に対する迅速・正確な伝達・サポートについて？

A. 熊谷地方気象台や市町村との連携のためホットラインを構築し、市町村との情報共有化に努める。防災情報ルールや県のホームページを利用。災害弱者の特定や活用を市町村に指導・支援をしていく。



河川の水質改善について

Q. 八潮市では「川をきれいにする会」の活動をはじめ「中川河川敷クリーンアップ大作戦」などの市民レベルでの「川の文化と水質改善」に取り組む。市民活動の支援策と生活排水対策について見解は？

A. 具体的支援は水質検査キットや軍手、ごみ袋などの提供、清掃用具の貸出や川の再生交流会などのイベントの開催など。生活排水対策は下水道や合併処理浄化槽の整備を進めながら改善に取り組む。



中川やしお水辺の楽校のイベント

このほかに、次の項目について質問。

- 柳之宮橋・県道草加八潮三郷線の整備について
- 公営屋内50mプールの整備について
- 埼玉県安心サポートナビ等の活用について

10/6 宇田川ゆきお 県議が質問 八潮市民が埼玉県議会本会議を傍聴

10月6日(火) 大型バスに分乗し、160名が参加。さいたま市の埼玉県議会議事堂へ。県庁の西側にある建物は、荘厳さが漂っていました。

初めて傍聴に来た市民の感想は「何となく緊張する」とのことでした。宇田川ゆきおの本会議デビュー戦は議会関係者から大きな評価を得て終了。



埼玉県議会議員 宇田川ゆきお 県政報告会のお知らせ

11月16日(月)18時30分開始(受付18時~)

「八潮市商工会 大会議室」で行います。

詳細は事務局 048-932-4055へ

編集後記

県議会本会議で行政側に対して一般質問をするということは大変な作業だ。質問項目を選択し、内容を精査する。議会事務局や会派との打ち合わせを経て、県内の状況把握のため執行部とのヒヤリングを行う。

行政のチェック機関である議会からの意思の伝達と政策を現実化するための激しい攻防が始まる。今回の宇田川ゆきおの準備過程においても多くの学習がされ、それを今後の議員活動に活かされることが期待される。